

19. 富屋地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

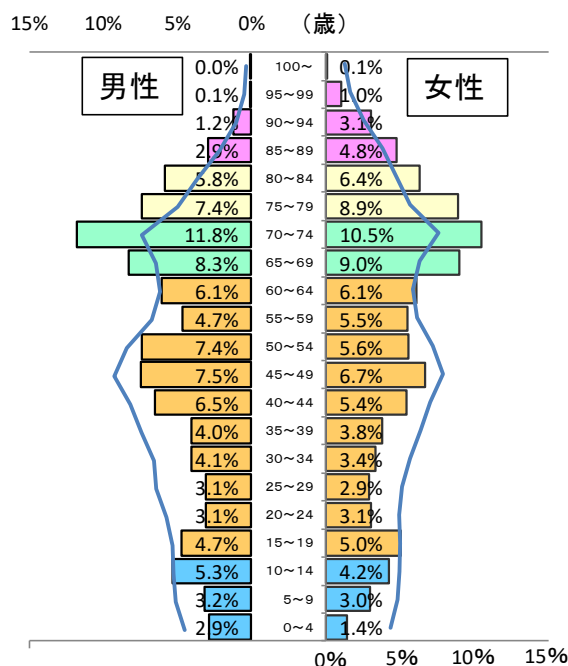
ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：3,494人（男性1,669人，女性1,825人）
- ・世帯数：1,593世帯（1世帯あたり2.19人）
- ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：2,582人

- ・高齢化率：40.8%（市全体25.7%）
- ・後期高齢者比率：21.0%（市全体12.5%）
- ・要介護認定率：23.9%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	9.9%	12.9%
15~64歳	49.3%	61.4%
65~74歳	19.8%	13.2%
75~84歳	14.3%	8.6%
85歳以上	6.7%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	102.8	62.9
老年人口指数	82.6	41.8
年少人口指数	20.1	21.0
老年化指数	410.4	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	11.0%	2.3%
第2次産業	23.7%	25.4%
第3次産業	58.9%	68.6%

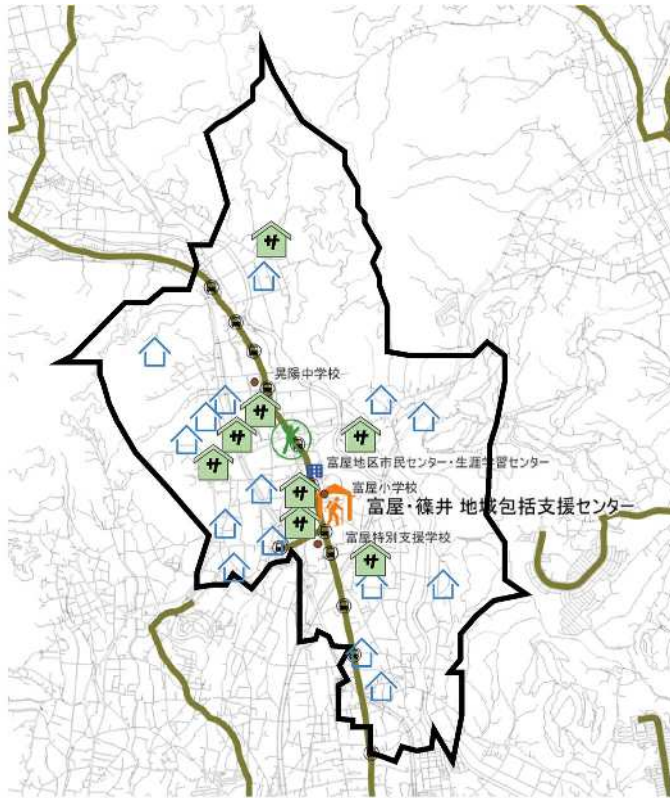
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	13 自治会
	加入世帯数	1,142 世帯
安全・安心にかかる 取組	・環境点検活動 ・通学路点検活動 ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	5月：*健康づくりハイキング 5月：輪投げ大会 5月：グランドゴルフ大会 7月：球技大会 9月：*ファイトとみや！2022（富屋小運動会と合同の体育祭） 10月：*高齢者体育大会 11月：ソフトバレーボール大会 1~2月：総合ソフトバレーボール大会 *：新型コロナウイルス感染防止のため中止	
地区イベント	8月：*マスカみ大会 11月：とみやふるさとまつり 11月：*とみやそばまつり 11月：富屋の史跡文化財巡り 1月：タコあげ大会 1月：富屋地区まちづくり懇談会 2月：防災訓練 *：新型コロナウイルス感染防止のため中止	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	55 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	11 停留所	健康遊具公園	1 か所
駅	0 駅	地域集会所	15 か所
学校（小中高）	3 校	ふれあい・いきいきサロン	8 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	5 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	2 施設

【地域の質的状況】

- ・ 富屋地区は、豊かな自然や景観に恵まれているとともに、先人の築いた貴重な文化遺産が多く残っており、歴史と伝統に守られている地域である。地区内には東北自動車道が通り、徳次郎インターチェンジが設けられており、宇都宮北道路が開通し、日光や首都圏、東北地方を結ぶ交通の要衝となっている。また、地区内には、地域内交通「わくわくとみや号」が運行されており、住民の利便性を高めている。
- ・ 産業については、農業が基幹産業であり、地区内に中小規模の製造業、食品産業が立地している。なお、観光業としては観光農園のほか動物園や温泉等の施設がある。
- ・ 地域内には、市営山王住宅があり、建て替えなども行ったことから一時は世帯数がやや増加傾向にあったものの、現在は人口は大幅に減少が続いており、高齢化の進行も顕著である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

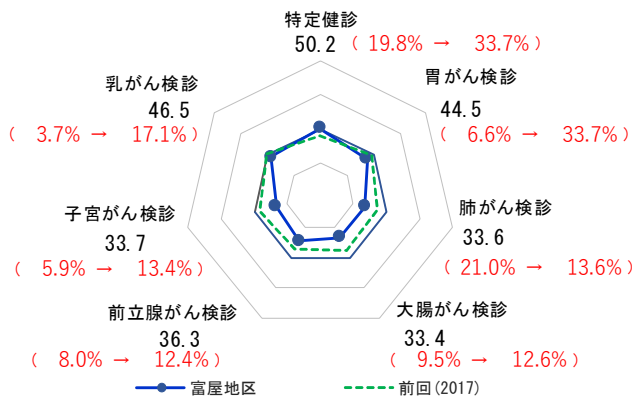
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

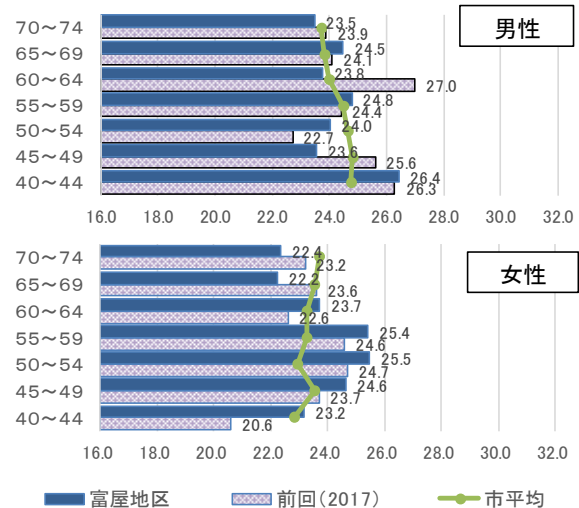
① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)



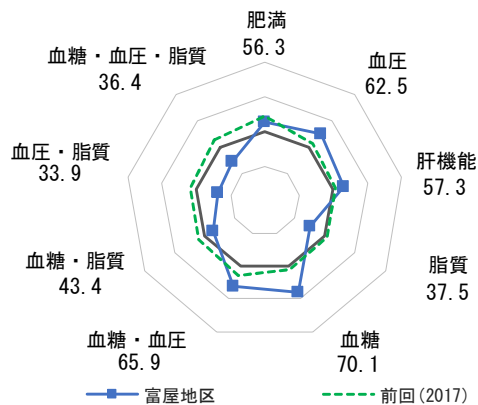
② BMI (年齢別平均値)

(対象) 国民健康保険被保険者



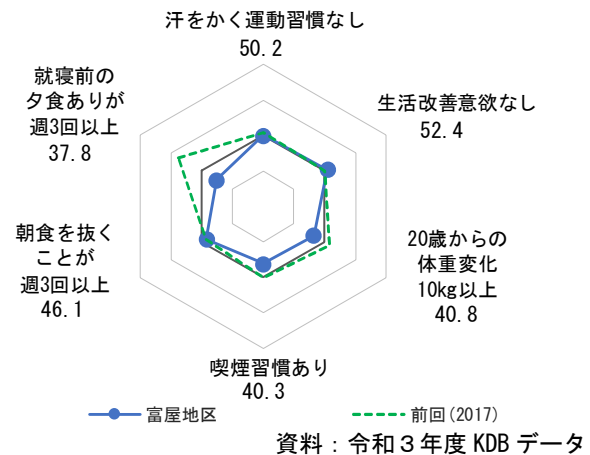
③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者



④ 行動特性 (小さいほど良い)

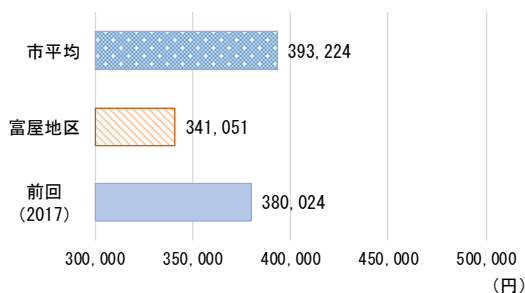
(対象) 国民健康保険被保険者



イ 医療の状況

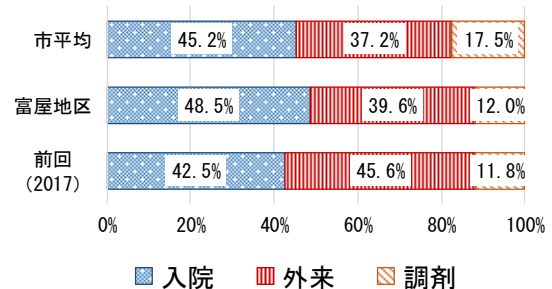
① 1人当たり年間医療費等

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.30% (=)	4.19%
高血圧症	8.33%	8.84% (↑)	4.31%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.00%
高尿酸血症	0.84%	0.65% (=)	0.11%
脂肪肝	0.08%	0.03% (=)	0.60%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.29%
脳出血	0.15%	0.12% (=)	0.31%
脳梗塞	0.90%	0.77% (=)	1.35%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	3.64% (↑)	3.58%
心筋梗塞	0.12%	0.10% (=)	1.11%
がん	4.46%	3.74% (↓)	7.94%
筋・骨格	11.37%	11.13% (=)	10.37%
精神	2.77%	2.41% (=)	1.52%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.14% (=)	0.51%
慢性腎不全	1.74%	2.03% (=)	5.79%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

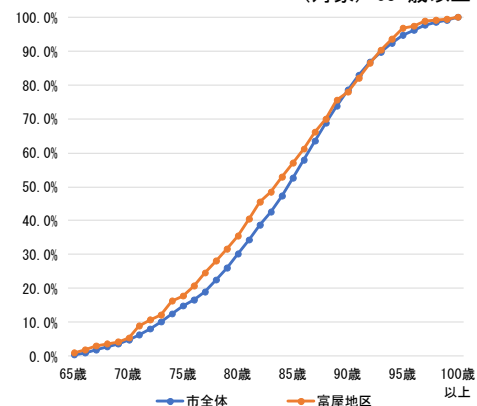
	地区	(市全体)	前回		
1号被保険者数	1,424人		1,440人		
認定者数	340人		249人		
認定率	23.9%	18.0%	17.3%		
【内訳】					
	人数	構成比			
要支援	要支援1	35人	30.0% (↓)	32.6%	34.5%
	要支援2	67人			
要介護	要介護1	44人	35.3% (=)	34.7%	36.5%
	要介護2	76人			
	要介護3	47人	34.7% (↑)	32.7%	28.9%
	要介護4	52人			
	要介護5	19人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

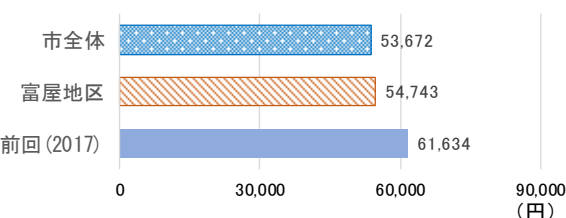
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

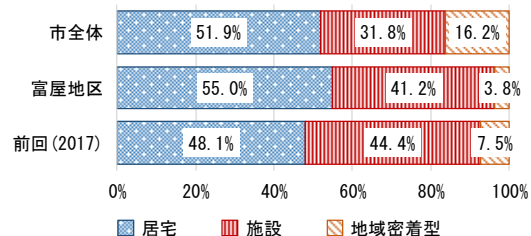
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

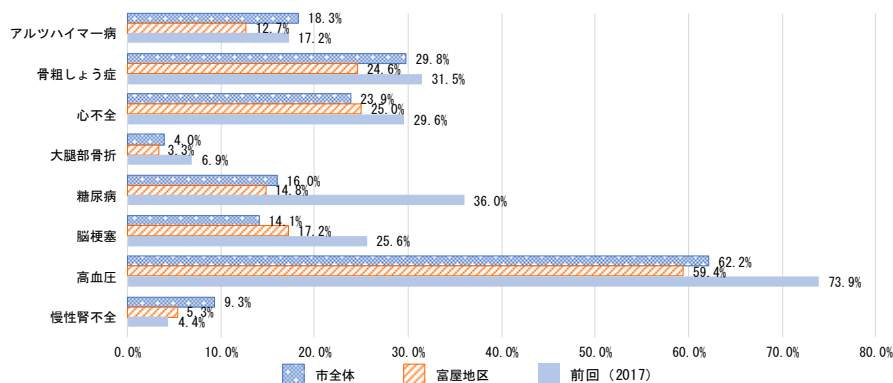
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

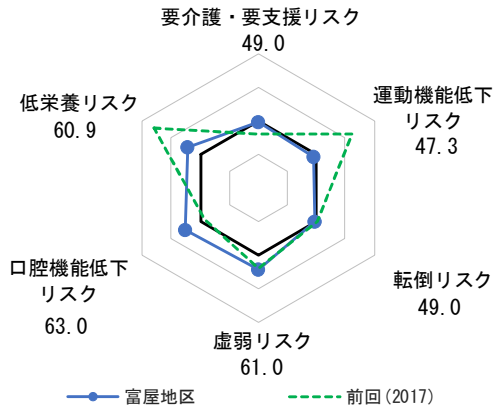


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

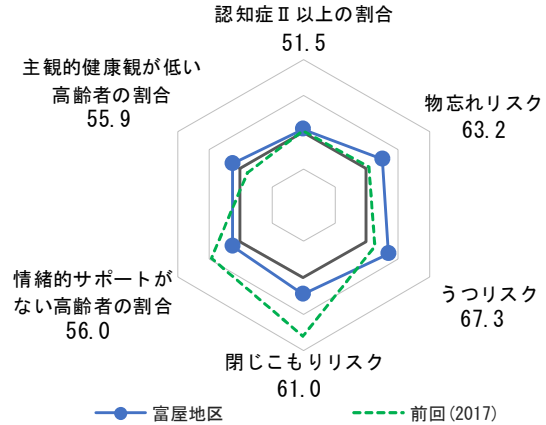
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



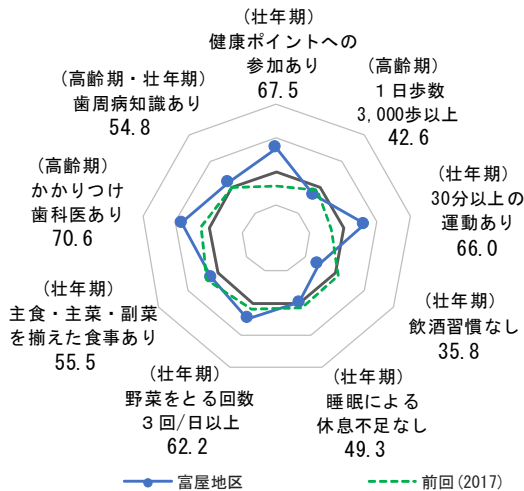
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



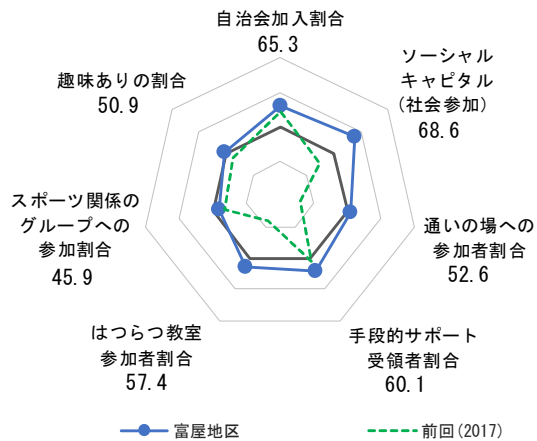
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



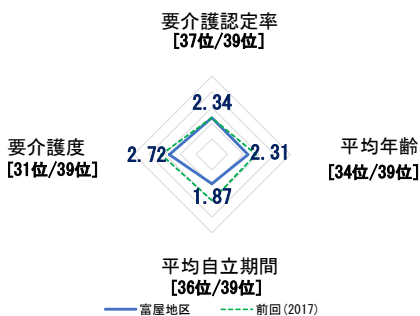
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

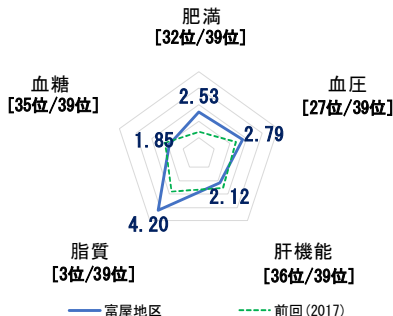
① 介護健康度

9.25 点/20 点
【38 位/39 地区】



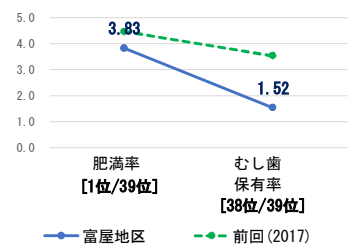
② 生活習慣健康度

13.50 点/25 点
【30 位/39 地区】



③ 子ども健康度

5.35 点/10 点
【34 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第1次産業」の割合が4倍以上と特に高い。
- ・ 防災（避難）訓練等のほか、ソフトバレーボール大会、とみやふるさとまつりの開催など、地域活動が盛んな地域である。
- ・ 日光街道沿いにバスが走っているが、それ以外の路線なく、歩いて行ける運動施設は少ない。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「大腸がん」「肺がん」「子宮がん」「前立腺がん」が低く、「胃がん」もやや低い。
- ・ BMIは市全体に比べて男性は「45～49歳」を除く世代で高く、女性は45～59歳で高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血糖」が特に高く、「血糖・血圧」「血圧」が高く、「肝機能」「肥満」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」が低く、「喫煙習慣あり」「20歳からの体重変化10kg以上」がやや低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べて特に低い。医療費の内訳は、市全体に比べて「狭心症」が高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ サービス別介護給付額の割合は市全体に比べて「施設」が特に高い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体と比べて「脳梗塞」が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」「虚弱リスク」「低栄養リスク」が高い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「うつリスク」「物忘れリスク」「閉じこもりリスク」が高く、「主観的健康観が低い高齢者の割合」「情緒的サポートがない高齢者の割合」がやや高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「かかりつけ歯科医あり」が特に高く、「健康ポイントへの参加あり」「30分以上の運動あり」「野菜をとる回数3回/日以上」は高く、「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」はやや高い。「飲酒習慣なし」は低く、「1日歩数3,000歩以上」はやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「自治会加入割合」「手段的サポート受領者割合」は高く、「はつらつ教室参加者割合」はやや高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」は市全体に比べて特に低く、「平均年齢」「要介護認定率」は低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「脂質」は市全体に比べて特に高く、「血糖」は特に低い。「肝機能」は低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」は市全体に比べて高く、「むし歯保有率」は特に低い。

イ 地域の課題

- ・ 富屋地区においては、BMIは、市全体に比べて男女とも多くの年齢層において高く、生活習慣病リスク保有率も「血糖」が特に高く、「血糖・血圧」「血圧」「肝機能」「肥満」の項目の保有率が高いことから、メタボリックシンドローム予防のための取組が必要である。生活習慣は「飲酒習慣なし」は特に低く、特に高齢期は「1日歩数3,000歩以上」等、運動習慣が低い。肥満リスクを減らすために、運動の重要性や正しい運動方法の情報提供を行うなど運動の定着化を図る必要がある。
- ・ 介護健康度は低く、「口腔機能低下リスク」「虚弱リスク」「低栄養リスク」や認知症リスクは「うつリスク」「物忘れリスク」「閉じこもりリスク」の割合は高いが、社会参加・社会的ネットワークがいずれも高いことから、高齢者の健康の保持増進や介護予防を推進し、身近な地域内での外出や交流の機会を増やすことで社会参加を促し、フレイル予防を含めた介護予防の充実を図る必要がある。